

認知症高齢化社会の質の向上のための医工文理アプローチによる研究

Dementia oriented Initiative in Kindai; DoIK

(教授・木村 裕一, ukimura@waka.kindai.ac.jp)

Research Area

- A) アルツハイマー病 画像診断法の開発
- B) 日常生活での認知症超早期症状 検出手法の開発
- C) アルツハイマー病創薬に向けた分子科学的知見の蓄積
- D) 高齢化社会でのソーシャルキャピタル向上のための支援体制の創出
- E) 認知症患者の介護手法の創出 — 音楽演奏システムの応用
- F) 認知症介護のための福祉機器の開発

8学部より、25人が参加

認知症, アルツハイマー病

2050年には1億1150万人
年額 6000億米ドル
世界的に、深刻な問題

医工系アプローチ
診断+創薬+介護機器

文系アプローチ
社会心理学+倫理学+
法学

Recent Activities

- Yuichi Kimura, Kazunari Ishii, et al., Human Amyloid Imaging 2017, FL, USA.
- DoIK 第1回シンポジウム, 2016.4; 第2回シンポジウム, 2017.3;